SOMPO ホールディングス | Innovation for Wellbeing

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

交付運用報告書

中国株　ＡＩ運用ファンド

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2018年10月26日～2019年10月18日

第１期　決算日：2019年10月18日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、上海・深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第１期末　2019.10.18	
基準価額	10,792円
純資産総額	801百万円
騰落率※	8.9%
期中分配金合計	100円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。
なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

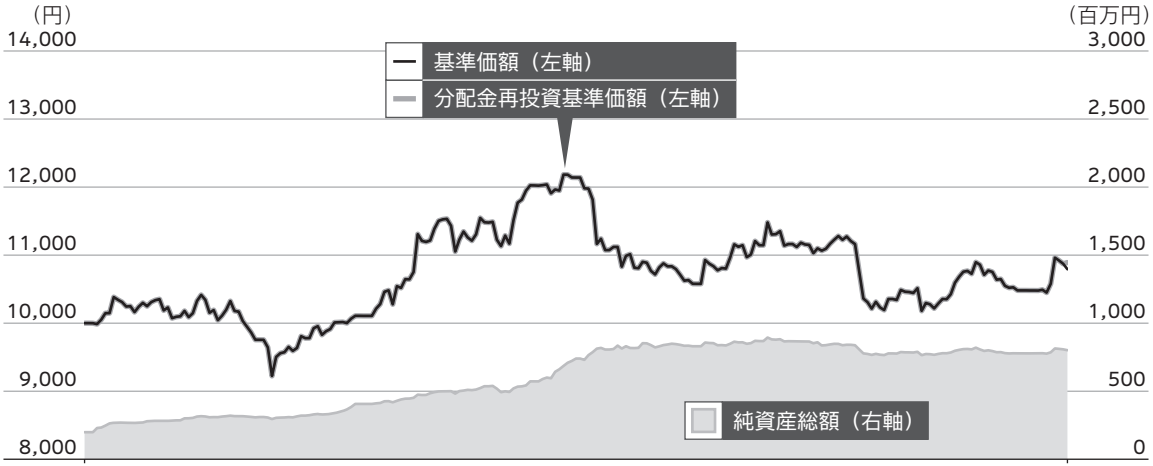
運用報告書（全体版）の閲覧方法

https://www.sjnk-am.co.jp/
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
お問い合わせ先：クライアントサービス第二部
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）
0120-69-5432

基準価額の推移



設定日	騰落率	第１期末
基準価額 10,000円	8.9% （分配金再投資基準価額ベース）	基準価額 10,792円 （期中分配金合計100円）

- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、U Access - Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

基準価額の主な変動要因

中国株　ＡＩ運用ファンド

主要投資対象である「U Access − Optimum China A Equity YC share class」の基準価額が上昇したことから、当期の分配金再投資基準価額は上昇しました。

「U Access − Optimum China A Equity YC share class」においては、米中の貿易に関する協議の進展による米中関係改善への期待が高まり2019年初から中国株式市場を含めてグローバルに株式市場が反発基調となったことや、中国政府による景気刺激策への期待感などが下支えとなり、プラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びファンド・オブ・ファンズを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド　マザーファンド　ファンド・オブ・ファンズ

1万口当たりの費用明細

項目	第１期 2018.10.26～2019.10.18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	113円	1.057%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 期中の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は10,668円です。
（投信会社）	（ 35）	（0.324）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 75）	（0.701）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.032）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.004	(b)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 0）	（0.002）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.002）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	113	1.061	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

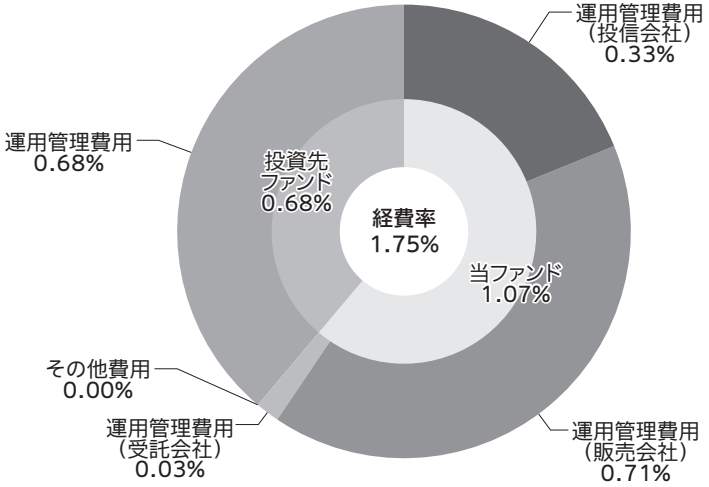
注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注４．各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.75%**です。

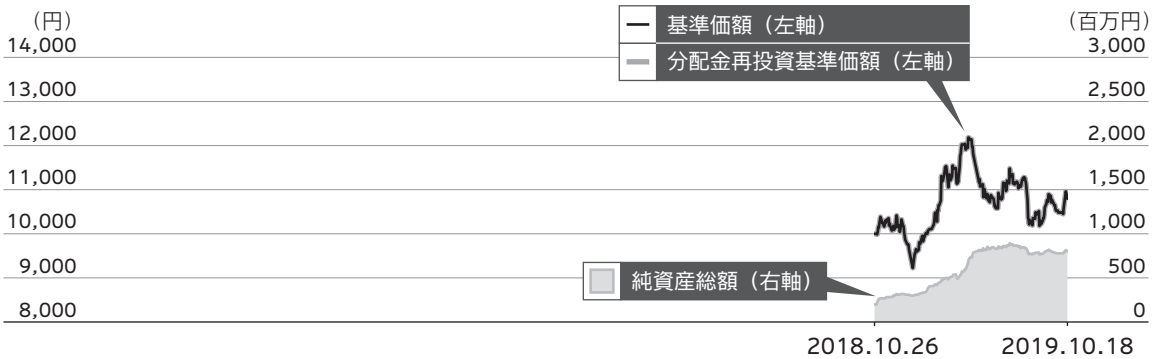


（単位：%）

経費率(①＋②)	**1.75**
①当ファンドの費用の比率	1.07
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68

注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
注３．各比率は、年率換算した値です。
注４．投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
注５．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
注６．当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
注７．投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。
注８．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移　2014.10.20～2019.10.18



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、U Access - Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2018.10.26 設定時	2019.10.18 決算日
基準価額	（円）	10,000	10,792
期中分配金合計（税引前）	（円）	－	100
分配金再投資 基準価額騰落率	（%）	－	8.9
純資産総額	（百万円）	198	801

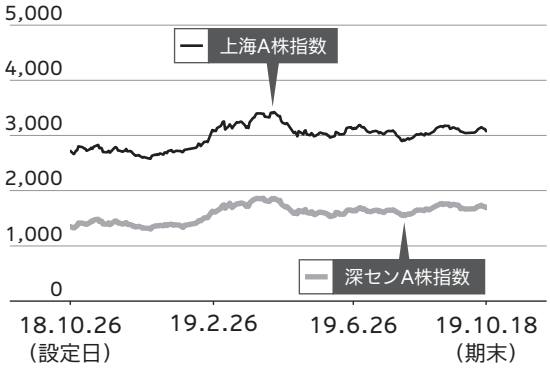
投資環境

○中国株式市場

当期の中国株式市場は、期の前半は上昇、期の後半はレンジ内での推移となりました。

期初は横ばいで始まりましたが、2018年末にかけては中国通信機器最大手企業の幹部が米国の要請によりカナダで逮捕されたという報道や、グローバル景気への懸念から下落する場面がありました。2019年以降は、米中関係改善と中国政府による景気刺激策への期待を背景に中国株式市場は反発基調が続きました。５月には米国が中国に対して追加関税を打ち出し米中両国の対立激化が懸念され下落する場面がありました。その後も、米中の通商協議進展に関する報道や中国政府による金融緩和や消費拡大策などを受けて株式市場は上下する場面がありましたが、レンジ内での推移となりました。

主要株式指数の推移



（出所：Bloomberg）

○為替市場

当期の人民元は、対円で下落しました。

2018年12月から2019年１月上旬にかけては、米国金利の低下などを背景に円高が進行し、対人民元でも円高人民元安となる場面がありました。

その後、2019年８月から９月にかけては、米国が中国に対する関税の引き上げを表明し米中の対立激化が嫌気されたことで、11年ぶりに対ドルで７元を下回るなど人民元安が進行し、対円でも下落する展開となりました。

為替レートの推移

（出所：投資信託協会）

注．為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「U Access – Optimum China A Equity YC share class」および「ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

U Access – Optimum China A Equity YC share classの組入比率を高位に維持しました。

U Access – Optimum China A Equity YC share class

当ファンドは、UBPインベストメント・マネジメント（上海）リミテッドが独自に開発したAI（人工知能）モデルを活用した運用により、上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目指しております。セクター配分に関しては、期を通じて金融へ最も多く配分し、次いで資本財・サービスとしました。株式全体のエクスポージャーについては、AIモデルに基づき機動的に調整を行い、期末にかけてはフルインベストメントとなりました。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

短期金融市場において、国債の利回りがマイナスであるため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、U Access – Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、当期は１万口当たり100円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳　（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第１期 2018.10.26～2019.10.18
当期分配金	**100**
（対基準価額比率）	0.918%
当期の収益	－
当期の収益以外	100
翌期繰越分配対象額	792

注１．「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注２．円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注３．当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果※をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。
インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

今後の運用方針

中国株　ＡＩ運用ファンド

当ファンドは、「U Access − Optimum China A Equity YC share class」投資信託証券および「ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド」受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。原則として、「U Access − Optimum China A Equity YC share class」投資信託証券への投資比率は、高位を維持することを基本とします。

U Access − Optimum China A Equity YC share class

引き続き、AIモデルにより、過去の株価のボラティリティや出来高等のデータを用いたパターン分析を行い、リターンが期待できる銘柄を選択すると共に、独自に算出する市場のインプライド・ボラティリティに基づき、株式配分比率を機動的に調整し、パフォーマンスの下落抑制にも努める方針です。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローン等の短期金融資産による運用を行う方針です。

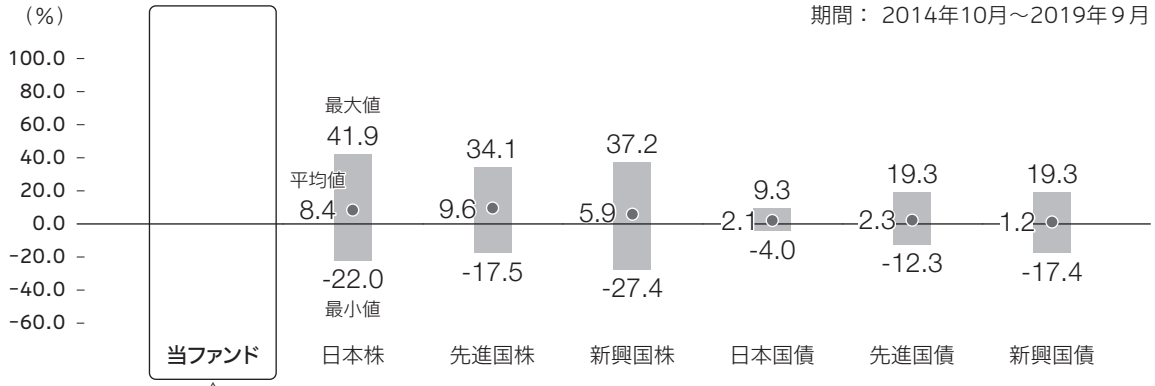
お知らせ

投資信託の監査にかかる費用を適切に反映させるため、2020年１月から、監査費用の徴収方法を変更することと致しました。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2018年10月26日から2023年10月17日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	**中国株　ＡＩ運用ファンド** 「U Access – Optimum China A Equity YC share class」および「ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド」
	U Access – Optimum China A Equity YC share class 上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株および人民元建て債券（中国国債等）
	ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① 上海・深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目指します。 ② UBPインベストメント・マネジメント（上海）リミテッドが独自に開発したＡＩ（人工知能）モデルを活用した運用を行います。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



資料作成時において、当ファンドの運用期間が１年未満のため、当ファンドの年間騰落率を記載しておりません。

＊ 上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関しての詳細は18～19ページをご参照ください。

当該投資信託の組入資産の内容

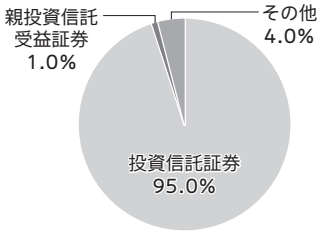
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

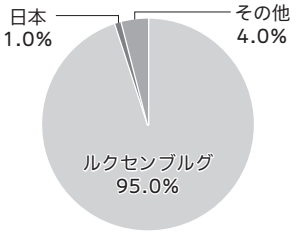
	第１期末 2019.10.18
U Access – Optimum China A Equity YC share class	95.0%
ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド	1.0%

注．比率は第１期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分

注．比率は第１期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第１期末 2019.10.18
純資産総額	801,165,292円
受益権総口数	742,362,179口
１万口当たり基準価額	10,792円

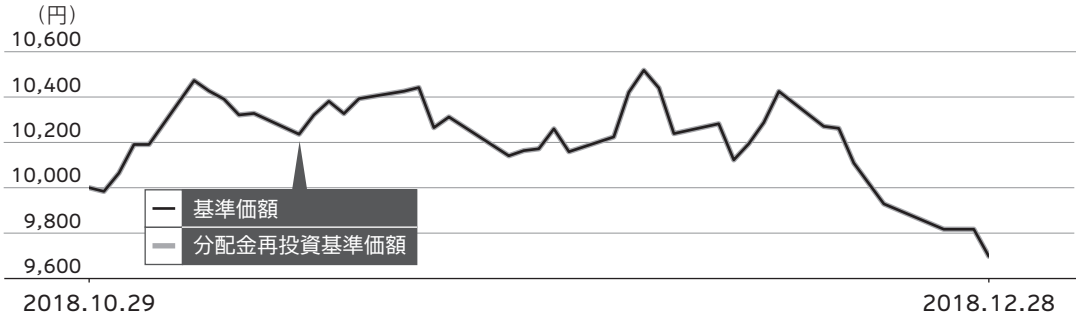
※ 当期中における追加設定元本額は748,050,807円、同解約元本額は204,417,115円です。

組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

U Access－Optimum China A Equity YC share class

基準価額の推移



- 基準価額は、中国株　ＡＩ運用ファンドの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- 分配金再投資基準価額は、2018年10月29日の基準価額に合わせて指数化しています。

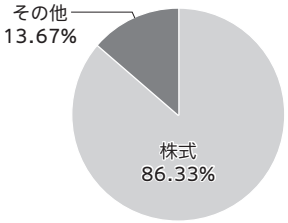
１万口当たりの費用明細

当該期間（2018年10月26日～2018年12月31日）の１万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

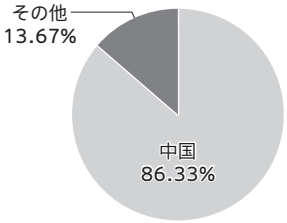
組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	BANK OF COMMUNICATIONS	金融	中国	2.5%
2	PING AN INSURANCE GROUP CO.SHS.A	金融	中国	2.4%
3	CHINA MINSENG BANKING -A-	金融	中国	2.1%
4	CHINA YANGTZE POWER -A-	公益事業	中国	2.0%
5	INDUSTRIAL BANK	金融	中国	1.9%
6	DAQIN RAILWAY CO LTD -A-	資本財・サービス	中国	1.7%
7	BANK OF CHNA LTD -A-	金融	中国	1.6%
8	BANK OF NANJING CO LTD -A-	金融	中国	1.6%
9	SHANGHAI PUDONG DEVELOPMENT BANK -A-	金融	中国	1.6%
10	SAIC MOTOR CO LTD	一般消費財・サービス	中国	1.6%
	組入銘柄数	187銘柄		

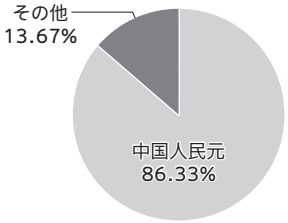
資産別配分



国別配分



通貨別配分



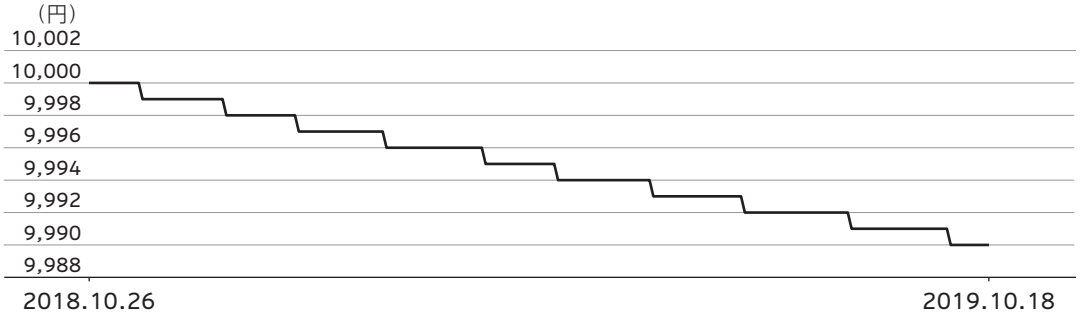
注１．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2018年12月31日）現在のものです。

注２．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注３．組入上位10銘柄および通貨別配分は、ユニオン・バンケール・ジェスティヨン・アンスティテュシオネル（フランス）エスエーエスおよびUBP インベストメント・マネジメント（上海）リミテッドが作成したデータを掲載しています。資産別配分および国別配分は、組入ファンドの財務諸表より、委託会社が翻訳し作成したものです。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

基準価額の推移



１万口当たりの費用明細

項目	2018.10.26～2019.10.18	
	金額	比率
その他費用	**2円**	**0.017%**
（その他）	（2）	（0.017）
合計	**2**	**0.017**

期中の平均基準価額は9,995円です。

組入上位10銘柄

決算時における組入銘柄はありません。

資産別配分

国別配分

通貨別配分

注１．基準価額の推移、１万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注２．１万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については３ページ（１万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注３．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2019年10月18日）現在のものです。

注４．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年１月４日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

▌FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

▌JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

中国株　ＡＩ運用ファンド　検索

https://www.sjnk-am.co.jp/fund/0987/price.html

各書類の最新版をご確認いただけます。

交 交付目論見書
当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

月 最新月次レポート
当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

休 海外休業日（申込不可日）
購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請 請求目論見書
交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

分配金のお知らせ
決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

販 販売用資料
目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

本報告書作成時点のものを掲載しております。